

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	足寄町	代表者名	渡辺 俊一		
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0156-28-3850		
担当者役職	主査	担当者氏名	平野 誠	連絡先E-mail	
住所	089-3701 北海道足寄町北1条4丁目48番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山形 巧哉
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	自治体DXの機運醸成を行うにあたり、自治体DXの複雑な内容を噛み砕いて職員だれもが理解できるレベルで説明をしていた。 CHATGPT等の生成型AIを実際に動かし、AIに対する理解が深まった。
アドバイザーへの要望事項	特に無し

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月20日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			15時30分	17時00分	
			活動時間（分）	90	
3-2. 派遣場所	会場名	足寄町役場	最寄駅	池田町	
	所在地	北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1	最寄駅からの交通手段	足寄町職員による車での送迎	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	一般職員、会計年度任用職員	55人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	自治体DXの推進にあたり、職員全体のDXに対する基礎的な知識が職員に浸透していない	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	足寄町自治体DX推進計画の策定および自治体DXプロジェクトチームの立ち上げを行う。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	職員向けに「DXとは何か」「なぜDXを行う必要があるのか」等、DXの基礎に関して、共通理解を図ることができる講義。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	DXについて、全ての部局の職員がDXの基礎知識を得たことにより、今後のDX推進に向けた足掛かりとなった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特に無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果のデータを添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	全部局でのDX推進	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

